



エクシード茅ヶ崎 防災活動ニュース

発行 NO 第 9 号

発行日 2025 年 10 月 12 日

発行 エクシード茅ヶ崎
自主防災会

“備えよう、簡易トイレ、水、非常食” 2025 年防災訓練実施 (9/28)

エクシード茅ヶ崎自主防災会では9月28日(日)、2 階集会所および前広場を会場とし、当マンション住民を対象とした 2025 年防災訓練を実施しました。

今回の防災訓練は、茅ヶ崎市防災対策課職員2名の方にご協力頂き、第1部では「全戸対象の安否確認訓練」、第2部では「防災訓練&防災展示」を行い、予期せぬ大地震に備え、日頃から、防災意識を高め必要な防災用品などを備えておくことが、自分自身を守り、ご家族の皆様を守ることを前提に“備えよう、簡易トイレ、水、非常食”をテーマに実施しました。



開始前に本日の概要説明

また、水消火器を使った消火訓練では、防災リーダーから初期消火の手順を説明していただき、消火器の操作方法を体験しました。

防災展示コーナーでは、茅ヶ崎市防災対策課より災害に備える防災グッズや非常食等を展示してもらい、家庭での備えについての紹介が行われました。

自主防災会では、当マンションに備えてある「仮設トイレ」、エレベーター内に設置してある防災チェアの中身の展示も行いました。



安否確認結果(全 189 世帯)

- 避難(タオル有) 99世帯(52.4%)
- 応答あり 59世帯(31.2%)
- 応答なし 31世帯(16.4%)

第1部の安否確認訓練では158世帯(全世帯数189世帯)の方が参加され、在宅の方は、安全確認後、廊下の手すりに「タオル」を結び、無事であることを知らせてもらい、「タオル」が結ばれていない家庭には、自主防災会運営委員が各階2名で両サイドから訪問し、インターホンにて安否確認を行いました。

(結果は、左下表を参照)

続いて、第2部の防災訓練&防災展示では、起震車による震度7の揺れを体験し、家具の固定や身の守り方などの重要性を再認識しました。



各階インターホンで安否確認

また、防災リーダーより簡易トイレ、凝固剤の使い方、凝固剤を選ぶポイント、凝固剤の種類、備蓄量などについて説明していただき、多くの参加者が熱心に聴かれていました。

→「防災訓練、防災展示」は裏面参照

エクシード茅ヶ崎自主防災会では、本訓練を通じ、今後、いつ発生するかわからない震災に備えるべく、日頃から防災意識の向上を目指し、自助・共助の考え方を基本に今後も定期的に防災訓練を実施していきますので、今後とも、ご協力・ご参加のほど、よろしくお願いいたします。

防災訓練(起震車で揺れ体験、水消火器操作訓練)及び防災展示 延べ 159 名の住民が参加



○起震車で震度7の揺れ体験(体験者:38戸46名)

①地震の揺れの怖さを実感する

実際の震度7クラスの揺れを体感することで、地震の危険性を肌で理解できます。

②正しい行動を学ぶ

揺れている間に「机の下に隠れる」「頭を守る」などの初期行動を実践的に練習できます。

③防災意識の向上

体験を通して、家具の固定や避難経路の確認、非常持出袋の準備など、家庭や職場での備えを見直すきっかけになります。

○水消火器操作訓練(29戸36名)

実際の火災を想定し、水を入れた消火器を使用して消火動作を練習する訓練です。

安全に消火器の使い方を身につけることを目的としています。

1) 訓練の目的

- ① 消火器の構造と仕組みを理解する
- ② 火災初期における迅速で安全な行動を身につける
- ③ 落ち着いた判断力を養う



○簡易トイレ、凝固剤の使い方説明(63戸73名)

1)トイレの水が流せなくなった時の対応

- ・非常用トイレ処理剤(凝固剤)の準備

2)凝固剤を選ぶポイント

- ・吸水力に優れ消臭と抗菌効果がある物

3)凝固剤の種類

- ・シートタイプ、粉末タイプ、タブレットタイプなど

4)凝固剤の備蓄はどれだけ必要か

- ・家族4名の場合:140回分(5回/日×4人×7日)



○防災展示コーナー(63戸73名)

- 1) 防災グッズや非常食、家庭での備えについて紹介しました。
- 2) エレベーター内防災チェアの中身展示
- 3) 災害に備えるグッズの展示
- 4) 津波ハザードマップ(最新版)の展示、防災関連リーフレット
- 5) (参考展示)仮設トイレ※風水害対策 検討要

